

質問	回答
Adobe Stockは商用利用可能ですか？	はい商用利用可能です。但し、エディトリアル専用のアセットのみ商用利用はできません。
著作権の翻案権は、作家（著作者）が有していることが基本だと思いますが、使用の際、ある程度修正・加工が必要となります。他のストックコンテンツ会社などは、あるていどの翻案を認めているようですが、その判断は非常にむずかしいです。Adobe Stockさまでは権利問題の扱いはどのようになさっているのでしょうか？ また同じく、作家に対する著作権人格権の問題も気になります。	Adobe Stockでは、翻案は程度を問わず可能となるような権利処理はしていますが、著作者人格権との関係では、作家（著作者）の人格権にかかわるものですから、それを尊重しています。個別の事案により判断は難しいとおっしゃる点はそのとおりかと存じますが、たとえば、著作者の名誉感情にかかわるような改変は同一性保持権を侵害するでしょうか、規約違反となります。
企業向けカスタマイズサービスとして、特定企業のブランドガイドに沿った写真のみに限定して表示できるといったような事は可能ですか？	一般的には行っていませんが、エンタープライズ版の場合サービスの一部としてリサーチサービスを提供しています。
AdobeStockのオーディオの強化ライセンスは「近日公開予定」となっていますが、いつくらいにリリースされるご予定ですか？ 動画のニーズが増える中、Adobestockオーディオを使うことがあります。通常ライセンス内でOKだったものを、通常ライセンス範囲外の使用の希望が出た場合、他社の素材を探し直すなどは時間も費用も無駄になりますし、万が一お客さんが別部署とライセンス範囲の共有が十分でなく展開してしまうなどが不安要素となり、他社の音楽を使用せざるを得ないケースがあります。	個人版、VIP版での「オーディオ拡張ライセンス」の提供時期は未定となっております。なお、包括契約（エンタープライズ版）では「オーディオ拡張ライセンス」をご提供いたしております。
Adobe Stock登録してログイン、フリー素材を使用する際、ライセンス取得というメッセージが出てきますが、これはどういう意味ですか？	ライセンス取得は正規にライセンスを取得していただくこととなります。有償のアセットの場合は、購入を意味しております。
取得したデータの権利は第三者には、譲渡できないと思いますが、クライアントにデータで納品しますと、その先で画像などがぬき出され、知らないうちに使われてしまうこともあるかと思えます。その場合の、責任はどこがどのようにとれば良いでしょうか。それを防ぐ良い手立てはございますでしょうか。	Stock追加条件「6. (A)」でクライアント向けの利用が認められております。 弊社では、書面の取り交わしを必要としており責任はお客様側となっております。ライセンス譲渡の場合は必ず書面での取り交わしをお願いいたします。 Stock追加条件 https://www.images2.adobe.com/content/dam/cc/jp/legal/servicetou/Stock-Additional-Terms-ja_JP-20210129.pdf
写真、映像の肖像権の考え方ですが、被写体である人の同意が取れていても背景に映っている人に関してはどのように考えたらいでしょうか？（インタビューを受けている人の後ろに映っている人など）	Adobe Stockであれば、ある程度人を特定できる場合であれば、モデルリリースを取っている想定です。

<p>万一訴訟案件となった場合補償はありますでしょうか。</p>	<p>はい、ご用意いたしております。</p> <p>個人版・VIPは、10,000米ドルとなっております。 Stock追加条件「10.3 責任の限定」をご覧ください。 https://www.images2.adobe.com/content/dam/cc/jp/legal/servicetou/Stock-Additional-Terms-ja_JP-20210129.pdf</p> <p>包括契約（ETLA）はご契約の年間金額に応じて補償を準備しております（アドビ基本利用条件9.2項、製品固有利用条件8項）。</p> <p>https://www.adobe.com/content/dam/cc/jp/legal/terms/enterprise/pdfs/GeneralTerms-JP-2020v1.1.pdf https://www.adobe.com/content/dam/cc/jp/legal/terms/enterprise/pdfs/PSLT-Stock-JP-2020v2.pdf</p>
<p>AdobeStockに掲載されている写真について、 コントリビューターの意図により途中でライセンスの種類が変更になったり、ライセンス対象外になることはありますか？ その場合写真の取得時にライセンスが有効になっていれば、そのまま使い続けることができるのでしょうか？ ライセンスの対象外になった瞬間に使用不可になるのでしょうか？</p>	<p>はい、Stockのサイトから削除される場合がございます。なお、削除されても、掲載期間にライセンス取得していただいたアセットは利用条件内でご利用頂く事が可能です。</p>
<p>通常ライセンスで購入した画像をYouTubeで配信する動画内で利用してバズった場合でも、Web、SNS内ということで50万回の制限外という理解で問題ないでしょうか。</p>	<p>YouTube番組となりますので、50万の制限の対象となります。50万を超える場合は、強化ライセンスまたは拡張ライセンスでご購入いただく必要がございます。</p>
<p>ストックされている画像のクオリティを確認したいが、可能でしょうか。</p>	<p>ライセンス取得前に透かしが入ったプレビュー版をダウンロードすることができます。 プレビュー版は低解像度となっておりますが、実際のサイズはStockのサイトに記載いたしております</p>